

令和5年度全国高等学校総合体育大会
第73回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会
実施要項

主 催	公益財団法人全国高等学校体育連盟 公益財団法人日本スケート連盟 岐阜県 岐阜県教育委員会 恵那市 恵那市教育委員会
共 催	読売新聞社
後 援	スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 NHK 公益財団法人岐阜県スポーツ協会 公益財団法人恵那市体育連盟
主 管	公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部 岐阜県高等学校体育連盟 岐阜県スケート連盟

1 会 期

区 分	期 日
開 始 式	令和6年1月17日(水)
競 技	令和6年1月18日(木)～21日(日) 4日間
閉 会 式	令和6年1月21日(日) 競技終了後

2 会 場

区 分	競技名	会 場
開 始 式	スピード競技	恵那文化センター(恵那市)
競 技	スピード競技	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場(恵那市)
閉 会 式	スピード競技	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場(恵那市)

3 競技種別

(1) スピード競技

種 別	距 離					団 体 種 目	
男 子	500m	1000m	1500m	5000m	10000m	2000mリレー	チームパシュート(8周)
女 子	500m	1000m	1500m	3000m		2000mリレー	チームパシュート(6周)

4 競技日程

	スピード競技
18日 (木)	①男子 5000m ②女子 500m ③男子 500m
19日 (金)	①女子 3000m ②男子 1000m ③女子 1000m
20日 (土)	①男子 10000m ②女子 1500m ③男子 1500m
21日 (日)	①女子 2000m リレー ②男子 2000m リレー ③女子チームパシュート ④男子チームパシュート

5 競技規程

令和5年度公益財団法人日本スケート連盟（以下「日本スケート連盟」という）、競技規則・規程並びに本大会要項によるほか、公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部（以下「スケート専門部」という）規程による。

6 競技方法

(1) スピード競技

ア 男子、女子ともにチームパシュートレースを除く各距離及び種目は、ダブルトラックで競技を行う。

その競技場は、標準トラックとする。また、全ての距離・種目は、タイムレースで順位をつける。

イ 男子、女子ともに1000m以上の距離は、カルテットスタートの競技方法を採用する。

ウ 各距離の組み合わせ

※ 文中の「タイムランキング」とは前年度及び当年度に開催された、国際競技会を含む日本スケート連盟公式競技会における当該距離の自己最高タイム（令和5年12月26日までに処理されたもので高地を除く）でつけられた順位を指す。同タイムの選手及びタイムのない選手は抽選により順位づけられる。

① 各距離の組み合わせはタイムランキングによって編成される。これらは、監督会議にて棄権者の確認後に編成される。

② スタート順は、タイムランキング下位の組から滑走する。

（今大会に限り、男子10000mのみタイムランキング上位の組から滑走する）

③ 組み合わせ確定後、各種目開始予定時刻1時間前までに棄権者が出た場合は再編成を行う。

④ 選手変更は、その距離・種目開始予定時刻の1時間前まで行うことができる。

補欠選手は当該校の選手の位置と入れ替わるものとする。

エ 各団体種目の組み合わせ

① 2000m リレーの組み合わせは、リレーにエントリーされた選手の 500m ベストタイム上位 4 選手の平均タイムでランキングを作成し編成される。

② チームパシュートレースの組み合わせ方法は、男子・女子ともに学校毎の 1500m にエントリーされた選手数によりグループ分けをし、グループ内でランキングを作成し編成される。

グループ分け、及びグループ内での組み合わせは以下の通りとする。

■Aグループ：1500m に 2 名エントリーの学校。

ランキングは 1500m にエントリーされた選手の下位者のベストタイムで行う。

■Bグループ：1500m に 1 名エントリーの学校。

ランキングは 1500m にエントリーされた選手のベストタイムで行う。

■Cグループ：1500m へのエントリーのない学校。ランキングは抽選で行う。

■スタート順：Cグループから滑走し、次にBグループの下位の組からAグループ上位の組まで続く。

③ リレー競技については安全上の観点から大会実行委員会による事前抽選を行い抽選後に HP 上に公開する。

オ 団体種目に出場する場合は、安全対策として、ヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）・ネックプロテクション・シンガード・アングルプロテクション・手袋（皮もしくはカットレジスタンス素材）の着用を義務付ける。

なお、レーシングスーツは、カットレジスタンスであること、ブレードは両端を丸くカットしてあることが望ましい。

カ 各距離 24 位までと、各団体種目の 12 位までに 1 点を与える。

キ 入賞は各距離、各団体種目 8 位までとし、得点は 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点を与える。

ク 男女各総合（学校対抗）順位は、各距離、各団体種目の得点を学校別に合計し、その合計点により順位を決定する。但し、同点の場合は、総合 6 位以内に限り上位入賞の多い学校を上位とする。その決定は、より上位を有する数による。

【補足事項】

- (1) スピード競技の引率責任者は、当該校の職員または部活動指導員（以下「職員等」という）とする。但し、やむを得ない事情により当該校の職員等が引率できない場合は、当該学校長から委嘱された他校の職員等が引率することができるが、その際には参加申し込みに委嘱状の写しを添付すること。監督・コーチは当該学校長が認める指導者とし、当該学校長から委嘱された外部指導者も認める。その際、引率責任者と十分な打ち合わせをすること。
- (2) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

7 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。

- (2) 選手は各都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、各都道府県スケート連盟を通じてそれぞれ日本スケート連盟に登録された者であること。
- (3) 年齢は平成 16 年（2004）年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、スケート専門部が責任を持って調整・確認する。）大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の 2 年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校・転籍後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。大会開始前のエントリー変更期限前 6 ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合にはそのルールに従って変更を認める。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
 - ア 上記の（1）（2）に定める生徒以外で、大会参加資格を満たすと判断され、かつ都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。
 - イ 上記（3）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技 3 回までとする。